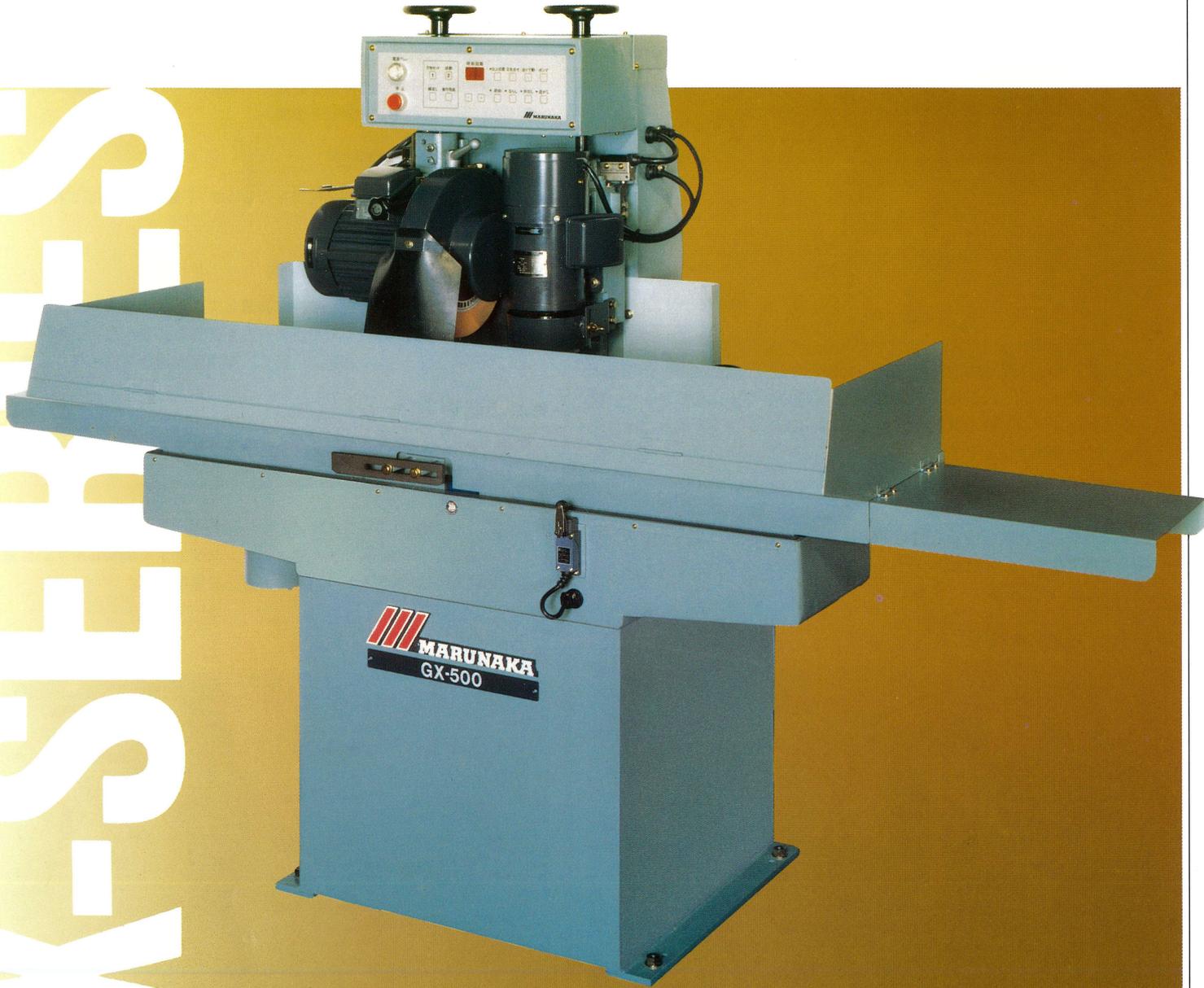


● 集中制御で、シンプル操作

FULL-AUTOMATIC GRINDING & LAPPING MACHINE GX-500

● 独創機構で安定・高精度研磨

使い易さと高精度で好評の全自動ゴールデンラッパー。GX-500は、その特長を活かしながら、より使う立場に立った設計思想のもとに誕生した新鋭機です。マイコンを搭載した集中制御盤はスイッチ類のレイアウトを一層シンプルにし、操作性の向上を図っています。また新機構として砥石昇降にLMガイドを採用するなど高精度化への対策も万全。安定した高品質を実現します。



ゴールデンラッパー GX-500



MARUNAKA TEKKOSHO INC.

荒研削から仕上研磨まで、スムーズ仕上げ。

ゴールデンラツパーGX-500

マイコン搭載。一発で高精度研磨を実現。

●前面集中制御方式<マイコン搭載>

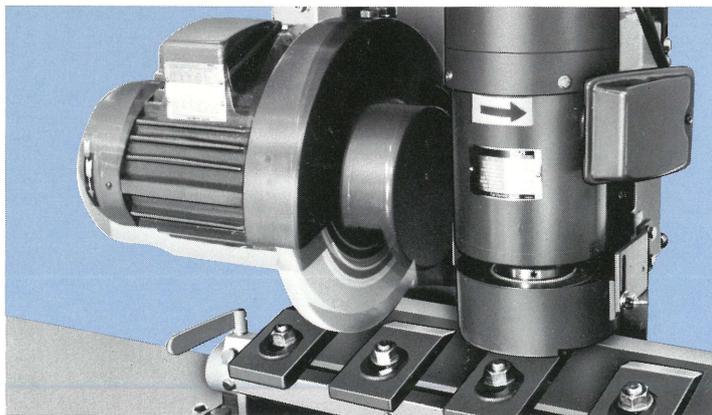


操作性の良さと定評のある集中制御盤が、一層シンプルになりました。新採用の防水タイプシートスイッチを、機能的にレイアウト。簡単な操作で高精度の研磨を実現します。

●ワンタッチ全自動研磨

□□のボタンを押すだけで、荒から仕上げまで全自動研磨を行えます。手動研磨も可能です。研削回数、ならし、歩出し、逃がしを容易に変えられ刃先の状態に合わせた研削ができます。

●独自のセンサー機構



独自のセンサーを内蔵した二重構造と、特殊モータにより、砥石が刃物に触れると刃先を検知します。このため刃先を痛めることなくスムーズに研磨作業に移れます。従来動にたよっていた歩出しも電子機構により、ミクロン単位で作動します。

●送りは常に最適速度

摺動テーブルの送り速度は、荒・仕上げ研磨それぞれ最適速度で行うため、常に安定した研磨を行えます。しかも摺動テーブルの往復回数は、刃先の状態に応じて自由に設定できます。

●砥石昇降にLMガイド

砥石の昇降機構に、滑らかな動きのLMガイドを使用。精度の向上と共に、メンテナンスを容易にしました。

●好評のラインセッティング方式

荒砥石と仕上げ砥石が1ラインに装置してあるため刃先角度を32°~50°に合わせておけば、途中で刃物台の角度を変える必要がなく、荒研削から仕上げ研磨をスムーズに効率よく行え、高精度維持が可能となります。

●上面研磨方式

刃物の研削・研磨状態を見ながら作業できます。

●水冷方式

発熱による刃先の「ソリ」「焼け」や、砥石の「目づまり」を起こすことなく常に安定した研磨ができます。水タンクが大きく清掃しやすい位置にあるため、研削液をベストコンディションに保てます。

●仕様

型 式	G-50AM ₃	
加工寸法	刃物長(最大)	500mm
砥石の大きさ	荒(外径×厚み×穴径)	φ255×16×25.4
	仕上(外径×厚み×穴径)	φ100×50×15.88
砥石の回転数	荒・仕上とも	1400r.p.m.(50Hz) 1700r.p.m.(60Hz)
	送り速度	荒・仕上とも 9.3m/min(50Hz) 11m/min(60Hz)
所要動力	荒	0.75KW4P
	仕上	0.2KW4P
	ポンプ	20W2P
	送り	0.1KW4P
	砥石昇降荒	10W4P
	砥石昇降仕上	10W4P
研削液容量		15ℓ
機械寸法	幅×長さ×高さ	1940×780×1400mm
機械重量		390kg

※仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

株式会社 丸仲鐵工所

静岡市北丸子1丁目5番5号
〒421-01

電話 <0542> 59-8111(代)
ファクシミリ <0542>57-0498
テレックス 3962-475 MARNAK J

代理店